

2002年11月5日

銀行チャネルにおける、「えんドル君(ドル建タイプ)」の10月実績について

GE エジソン生命保険(代表取締役社長:伊藤 伸彦)は、2002年10月より、千葉銀行および三重銀行において、当社の市場連動型個人年金「えんドル君(ドル建タイプ)」のお取扱いを開始いただきましたが、2行における10月の販売実績をお知らせいたします。(注1)販売件数は498件、保険料は1,450百万円となりました(ともに2行合計)。1件当たりの平均保険料は、約290万円となっています。

「えんドル君(ドル建タイプ)」は、1998年12月、当社より日本初の外貨建個人年金保険商品として発売されて以来、当社の営業社員および代理店を通じて販売されており、シンプルでわかりやすい商品として、ご好評いただいております。

「えんドル君(ドル建タイプ)」の特長は次のとおりです。

- 予定利率は、USドル債券の市場金利に応じて毎月設定されますが、ご契約時に設定された予定利率は、据置期間中(6年、10年)一定です。保険料10,000ドル以上、据置期間10年の場合、2002年11月の予定利率は3.36%となっております。
- 保険料をUSドル建で運用し、年金をUSドルまたは円でお支払いします。年金として、または一時金として一括受取りが可能です。
- 解約時を除き、為替手数料は不要です。
- 万一の場合も死亡給付金をお支払いします。災害死亡時は、保険料の2倍の金額を最低保証し、災害死亡給付金としてお支払いします。

これらの革新的でわかりやすい商品特長が、銀行のお客さまにも受け入れられました。

また、商品の販売窓口である銀行からは、以下の点をご評価いただいております。

- お客さまにお勧めしやすいシンプルな商品設計
- 当社の、強い財務基盤(ダブルA格)に裏打ちされた安心と信用力
- 効率的なサポート体制(代理店サポート専用のウェブサイト、ヘルプデスク、販売トレーニングなど)
- シックスシグマなどの、GEがもつマネジメント・テクノロジーを、プログラム化してご提供

今後も、パートナーである銀行に付加価値あるサービスをご提供し、より多くのお客さまにご満足いただくことを目指して参ります。

注1: 本商品のお取扱い店舗数は、千葉銀行では151店、三重銀行では74店です。

GE エジソン生命は、ムーディーズより保険財務格付け「Aa2」、スタンダード&プアーズ(S&P)より保険財務力格付け「AA-」、株式会社日本格付研究所(JCR)より保険金支払能力格付け「AA」を取得しています。GE エジソン生命の親会社であるGE ファイナンシャルはGE インシュアランスの一員であり、資産形成、保障、退職後プランを提供しています。

GE インシュアランスは1,730億ドルの資産を持ち、保険、再保険、リスク回避サービス、投資商品、住宅ローン関連サービスなど、様々な経済的保証を消費者に提供しています。

GEはサービス、技術、製造における多角的な企業であり、世界中で幅広い分野で事業を展開しています。発明家として有名なトーマス・エジソンを創業者の一人として設立されたGEは、明治時代より100年以上にわたり日本で事業を行っております。

格付けはあくまでも格付け会社の意見であり、保険金の支払い等について何ら保証を行なうものではありません。

格付けは取得日時点までの数値・情報に基づいており、経済環境の変化などに伴い、将来的に変化する可能性があります。

(ムーディーズ格付け取得日:2001年11月5日、S&P格付け取得日:2002年4月16日、JCR格付け取得日:2001年6月5日)